



平成28年4月に分園「おひさま」として開所し、0歳児と1歳児の小さなお友だちが過ごしています。お父さんやお母さんと離れての長い時間を、初めての集団の中で過ごす場なので、子どもたちが安心して過ごせるようみんなで考えていきました。全体的には木のぬくもりを感じ、温かい雰囲気の“お家”をイメージしました。1階の保育室の壁は自然素材の珪藻土を、床は素足で過ごす子どもたちに優しいタモ材を使ってもらいました。部屋としては区切らず、発達に合わせ保育環境を変えていけるようにしました。2階は、多目的なホールにし、傾斜のある天井で開放感のある空間になっていて、子どもたちは、ここでは運動遊びをしたりダンスをしたりと思いつき体を動かしています。また、入園式、卒園式、0.1.2歳児クラスの発表会もここでを行います。見学にいらした方からは、「温かい雰囲気ですね」「木の香りがいいですね」「落ち着きますね」とうれしい声をいただいています。

これからも、子どもたちがのびのびと、笑顔いっぱい楽しく過ごせるように、私たちも分園「おひさま」と一緒に見守っていきたいと思います。